

(様式 1-3)

洋野町復興交付金事業計画 復興交付金事業等個票

平成 30 年 12 月時点

※本様式は 1-2 に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	20	事業名	まちづくり連携道路整備事業 (一)八木港線 八木	事業番号	D-1-1
交付団体		県	事業実施主体 (直接/間接)	県	
総交付対象事業費		365,000 (千円)	全体事業費	246,084 (千円)	
事業概要					
<p>東日本大震災津波により大きな被害を受けた八木地区の市街地内を通過する(一)八木港線(八木)の道路整備を行う。</p> <p>(一)八木港線(八木)は主要幹線道路である国道45号と八木港を結ぶ主要道路であるとともに、水産業を支える物流路線としての機能を有している。</p> <p>今回の津波により、多数の家屋が流失するなどの被害が生じたことから、まちづくり(宅地嵩上げ)と一体となった災害に強い延長0.7kmの2車線道路を整備する予定である。</p> <p>現状は、平成24年度に道路設計を完了する見込みであり、平成25年度に用地取得に着手し、平成27年度の完了に向けて関係機関と調整し整備を進める予定である。</p> <p>【岩手県東日本大震災津波復興計画 復興実施計画】P16</p> <p>・多重防災型まちづくり推進事業(まちづくり連携道路整備事業)</p> <p>道路機能の向上を図るため、津波により浸水した道路について、市町村の復興まちづくりと一体となった整備を実施</p> <p>(事業間流用による経費の変更)(平成30年10月10日)</p> <p>事業完了により本工事費等の額が減額したため、大船渡市D-1-7まちづくり連携道路整備事業(船河原)へ118,916千円(国費:H23繰越予算98,106千円)を流用。これにより、交付対象事業費は365,000千円(国費:301,125千円)から246,084千円(国費:203,019千円)に減額。</p>					
当面の事業概要					
<平成24年度>路線測量、道路詳細設計					
<平成25年度>用地測量、用地補償					
東日本大震災の被害との関係					
・東日本大震災津波により被害を受けた八木地区において、洋野町の復興まちづくりと一体となった道路整備を行うことにより、安全で安心な防災都市・地域づくりを推進する。					
関連する災害復旧事業の概要					
なし					

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	

交付団体	
基幹事業との関連性	